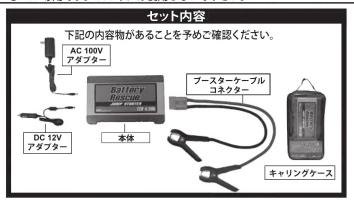
# 

## ご使用前に

- ●使用する製品の説明書をよく読み、注意事項を守って作業して下さい。●使用前には、必ず本製品を充電してから使用して下さい。

- クランプやケーブルに損傷がないか確認して下さい。 車輌の車載バッテリーの状態を確認して下さい。車載バッテリーが過放電、劣化等している場合は、本製品を使用することができません。 BR-001は12V乗用車 3000c cガンリン車まで、BR-002 は軽自動車・オートバイ用です。上記以外には適応致しません。
- 12V 専用です。24V車には使用しないで下さい。



比較内容	BR-001 (乗用車 3000cc ガソリン車まで)	BR-002 (軽自動車・オートバイ用)	
本体重量	830g (ブースターケーブル、アダプター除く)	<b>760</b> g (プースターケーブル、アダプター除く)	
始動可能回数 (満充電時)	10 回	8 回	
本体の充電可能回数	約 500 回		
満充電までの時間	AC100Vアダプター 8 時間 / DC12Vアダプター 5 時間		
放電率	<b>2%</b> (4~6カ月に1回の充電で性能を維持)		
その他の機能	LED作業灯(両側)		
	USB 電源出力 5V/2A (USB3.0 対応)		
	逆接続時安全保護回路 (極性を間違えて接続しても保護回路が働き,ショートを防ぎます)		
	高温/過充電/過電流保護回路		
	チャージブースト機能		



# 充電方法

本体横のINPUT12VDCジャックにAC100VアダプターもしくはDC12Vアダプター 差し込み、AC100Vアダプターの場合は100Vコンセント、DCアダプターの場合は12V(24Vは不可)シガーソケットにつないで充電して下さい。充電中(アダプターをつないだ状態)は全ての機能(作業灯、ジャンプスタート、 USB出力、非常用警告灯等)は使用できません。

# 使用方法

充電レベルバーの表示について スイッチを3秒以上長押しする事により内蔵バッテリーの

が電レヘルパ ライトセレクトスイッチを3秒以上長押しする事により内蔵パー 残量の目安を確認する事が出来ます。 緑色ランプ点灯・・・ 残量 100% 黄色ランプ点グ・・・ 残量 30% オレンジランプ点灯・・・ 残量 30% 赤色ランプ点グ・・・ 残量 20%以下 赤色ランプ点グ・・・ 残量 20%以下 ホーニンプがよ色の場合速やかに充電してく

※バッテリー残量ランプが赤色の場合速やかに充電してください。 充電時の表示

飛電炉の表示 充電レベルバーのランプが充電状態に応じて 赤色→オレンジ色→黄色→緑色と点滅/点灯して行き、緑色ランプが 点灯したら充電完了です。

# スイッチ 電源

<u>ライトセレクトスイッチ</u> サイドライト ON/OFFスイッチ

レジャンプスタートスイッチ 1回→ジャンプスタート 長押し→チャージブースト

ライトスイッチ 回数 赤(非常灯) 1 2 白(正面ライト) 3 赤白点滅 4 消灯 長押し バッテリーレベルチェック

# USB出力を使用する場合



5V出力のアダプターは お客様自身でご用意下さい。

バッテリー本体の出力コネクターに接続し、本体の電源を入れます

使用する車両が適合している事を確認して下さい。

BR-001→3000cc ガソリン車まで BR-002→軽自動車・オートバイ

(上記の条件内でも車両・バッテリーの状況により 始動できない場合があります)

作業前にバッテリーレスキュージャンプスターター 本体の充電が充分である事を確認してください。 不電レベルの確認方法は、本体の電源スイッチを 入れた後、ライトセレクトスイッチを3秒以上長押し する事により、本体正面の充電レベルバーに表示されます。



充電が充分でない場合は、付属のアダプター (家庭用コンセント 100V 又は シガーソケット 12V) にて充電を行って下さい。

電池量が充分だった場合車載バッテリーとの接続の為、 1度本体の電源を切って、付属のブースターケーブル コネクターを図のように本体にしっかりと差し込みます。



ブースターケーブルがしっかりと本体に差し込まれた事を確認後、最初にブースターケーブルの+クランブ(赤)を車載バッテリーの+端子に、次にークランプ(黒)を車載バッテリーの一端子につないで下さい。

バッテリージャンパーとして使用する場合

の 端下につないて 下とい。 車載パッテリーに接続する時本体の電源を切っておくと通電 しない為、車載パッテリーにクランプを接続する際の「パチッ」 車載ハット しない為、車載バッテリーにクファントによる という火花が発生しません。 安全の為、車載バッテリーとのブースターケーブル脱着時は マ全の為、ロンギャル

安全の為、車載バッテリーとのブースターケーフル脱看時は電源をお切りください。 また、車両側のイグニッションスイッチをOFFの状態にして下さい。

本製品は車載バッテリーの代替え品ではありません。 車載パッテリーを外し本製品のみでエンジンを始動 させることは出来ません。たとえエンジンを始動させる ことができた場合でも本体に大きなダメージが生じ 故障の原因となります。

**4** ブースターケーブルが正しく接続されていることを確認したら、本体の電源を入れて下さい。

パワーランプの点灯を確認後、ジャンプスタートボタンを 1度押して下さい。プースターケーブルにつないでいる バッテリーの電圧を検知し、適正にジャンプスタート 出来る場合、充電レベルパーのパワーランプの隣の ジャンプスタートランプ(黄色)が点灯します。 このランプが点灯した事を確認し、エンジンを始動さ サママキャ

せて下さい。 ジャンプスター チャージブース タートボタンを 5 秒以上長押しすると - スト機能※ 1 が働いてしまいますので ご注意ください



ジャンプスタートランプが点灯しない場合、ブースターケーブルの極性(プラスとマイナス)が逆に接続されているか、端子との接続部分を再確認して下さい。この作業をしても点灯しない場合は、バッテリーの物理的破損の可能性がある為、作業を中止して下さい。パッテリーレスキュー本体の充電量が不足している場合もよび!ません 点灯しません。

※ジャンプスタートランプはブースターケーブルを バッテリーに接続した時のみ点灯します。接続して いない状態でジャンプスタートランプが点灯している 場合は、チャージブースト機能(ジャンプスタート ボタン5秒以上長押し)が作動している状態ですので、 速やかに電源を切ってやり直し下さい。

#### ※1 チャージブースト機能とは

本体内部の電気を1度に放出させてエンジンを強制的に始動させる 本体が高めの観光学 にほに広田させ ピエノノノ を強制的にな知じ にも システムです。 車載パッテリーが深放電時に使用しますが、本体及び車両側にも 負担がかかる為、通常の方法では始勤できない場合のみで使用下さい。 また、チャージブースト時は安全回路を通さない為、パッテリーの 植性 (十一) が間違って接続していた場合等、パッテリーが爆発する 恐れがあるので充分に注意してで使用下さい

エンジンが始動したら、速やかに本体の電源を切って下さい。
 電が入っていない事を確認の上、車載バッテリーから最初にブースターケーブルのークランブ (黒)次に+クランプ (赤)の順番で取り外して下さい。



車載パッテリーはエンジンが始動して車載パッテリー本体に充電 を始めると、可燃性の水素ガスを発生させます。 パッテリーの場子も取り外す際 注意 に本体の電源が入ったままの場合、クランプと車載パッテリーとの 接点で火花が発生する可能性がありますので、必ず本体の電源を 切ってから、クランプを取外して下さい。

● DC12V 出力にインパーターを接続し、医療機器・精密機器等を 絶対に使用しないで下さい。 各出力は、出力範囲内で使用して下さい。

- ●クランブを外す手順と電源オン/オフの手順を間違わないようにして下さい。 ・不測の事態を避ける為にも、本製品使用中は、絶対に本製品や 車輌から離れないで下さい。

# 製品を廃棄するには

バッテリーレスキュー本体には、リチウムイオン電池が内蔵されています。本体はリチウムイオン電池を取り出せない構造になっています。 リチウムイオン電池はリサイクルできるため貴重な資源です。本製品を廃棄する際は、当社までお送り下さい。 ※お送り頂く際は、本体のみをお送り下さい。それ以外部品は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。



# この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、死亡や重症などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

- 使用前には、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから安全にお使い下さいますようお願い致します。 記載されている 使用方法以外では、絶対に使用しないで下さい
- ▶車輌のバッテリー位置などによっては、本製品を使用することが困難な場合がありますので、本製品使用前には、必ず車輌の取扱説明書 をよく確認してください。
- ▶不測の事態を避ける為にも、本製品使用中は、絶対に本製品や車輌から離れないで下さい。
- 作業中に、万が一バッテリー液が身体に付着した場合は、清潔な水で速やかに洗い流して下さい
- 十分注意して下さい
- 本製品使用の際は、ファン・ベルト・プーリー等に、ケーブルが巻き込まれないよう、十安全のため、本製品使用前には、必ずサイドブレーキを引き、ギアをパーキングにして下さい。 マニュアル車の場合は、ギアをニュートラル にして下さい
- 本製品の分解・改造はしないで下さい。
- ●可燃性の液体(ガソリン等)やガスのある場所では、絶対に使用しないで下さい。
- 作業中は必ず換気をし、作業場の通気を良くして下さい。
- 安全のため、作業に適した服装で作業を行って下さい。
- 防水仕様ではありません。雨が降っている中で作業したり、湿った場所や濡れた場所での作業は行わないで下さい。

- 本製品は、別がは稼ぎはありません。雨が帰っている中で作業とだり、湿った場所や濡れた場所での作業は行わないで下さい。 高温・直射日光下では使用しないで下さい。また、作業中に周辺温度が 40℃以上にならないよう注意して下さい。 本製品は精密な電子回路を内蔵しております。ぶつけたり、落としたりしないよう取扱いには十分注意して下さい。 使用しない場合は子供の手の届かない場所、又は施錠のできる場所に保管して下さい。また、子供や幼児の手の届くところで使用 しないで下さい
- 作業以外、本体や各アダプターに触れないで下さい。
- ●各アダプターを乱暴に扱ったり、引っ張って電源から抜いたりしないで下さい
- 本体が異常に熱くなったり、その他異常を感じた場合は、速やかに使用を中止して下さい。

- ●本製品使用前に、必ずクランプやケーブル、各部に異常がないかを確認してから作業を行って下さい。 ●本製品は、12V 車専用です。他の車輌には使用しないで下さい。 誤った使用方法により、商品が破損・人体への損傷・物品等への損害が生じた場合、一切の保証、ならびに責務は無効となります。



# この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、人的障害及び製品の故障やその他物的損害に結びつく可能性があります

- 車輌バッテリーが、過放電、または劣化した状態である場合は、本製品を使用することができません。● 本製品は、車載バッテリーの代替品ではありません。車載バッテリーを外し、本製品のみでエンジンを始動させることはできません。
- 使用前には、必ず本製品の充電量を確認して下さい

- ●使用制には、必ず不多品が元電量を確認して下さい。

  本製品は緊急用です。慢性的にバッテリー上がりを起こしている車輌は、その原因を解決し、修理等を行って下さい。

  初回使用前には、必ず満充電を行ってから使用して下さい。

  本製品を保管する際は、クランプ・ケーブルを元の位置に戻し、常温で清潔な場所に保管して下さい。高温・多湿・ホコリが多い 場所や、振動のある場所では保管しないで下さい
- ・本製品使用中は、動かしたりしないで下さい。また、本製品を安定した場所に置いて使用して下さい。
- 付属の LED の光を直視しないで下さい
- ディーゼルエンジン車には、使用できません。
- ▶ 本製品の使用範囲内であっても、車輌の状態や状況によっては、本製品を使用することが出来ない場合があります
- 内蔵バッテリーは、時間経過、使用回数、使用方法によっては、著しく劣化する場合があります。 内蔵バッテリーの劣化による不具合は 保障対象外となります
- 付属されている、AC100V アダプター・シガーソケット DC12V アダプター以外では、充電しないで下さい。
- ●使用目的以外では、使用しないで下さい。
- 本機はリチウムイオン電池を内蔵しています分解しないで下さい。
- ➡ 誤った取付け、分解、改造等による本製品の保証は一切負いかねます。
   ➡ 一部のハイブリット車、イモビライザー装着等で、通常のジャンプスタートの方法では不具合が発生する車両がございます。必ず作業前に、車両の説明書等で確認してからご使用下さい。

# 保証規定

### 1. 保証期間

製品の購入日より1年間となります。

本書および購入証明書(販売店のレシート)をもって保証の適用とさせて 頂きますので大切に保管いただきますようお願い致します。

## 2. 無償修理既定

取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に従った正常な使用のもとで 保証期間中に故障が発生した場合に無償修理対応を致します。保証の 対象は製品単体及び製品の付属品までとなります。

# 保証期間内であっても以下の項目に該当す場合は保証対象外になります。

- ■本製品の取扱説明書に記載された使用方法及び注意事項に反する取扱 いにより生じた故障の場合。
- ■お買い上げ後の落下・水没・衝撃、悪条件での放置など不適当なお取扱い によって生じた故障の場合。
- ■本製品の仕様に適さない機器を接続したことによる故障・破損の場合。
- ■弊社以外で分解・改造・調整・部品交換がされた場合。
- ■火災・地震・水害・落雷・その他の天災や異常電圧等による故障・破損の場合。
- ■本書および購入証明書の提示がない場合。

# 3. 無償修理お申し込み方法

保証期間内に無償修理を受けられる場合は、本書および購入証明書を製 品に添えて、ご購入いただいた販売店にご依頼下さい。

# 4. 免責事項

本製品に使用または使用不能から生じた直接的または間接的損害に対し 弊社は一切の責任を負わないものとします。

#### ※ご注意※

万一、弊社の製造上の原因による故障が生じた場合、保証規定に基づき無償 修理、交換を致します。それ以外の通話内容及び各種メモリー内容に関する 損害、または端末についての保証など一切の責任を負いかねます。

あらかじめご了承の上、ご使用下さい。

商品名 製造番号 お買い上げ日	お名前 ご住所 電話番号	
販売店の住所/電話番号	PERLIN .	
レシート貼り付け		

弊社では、お客様の個人情報を本製品の保証以外の目的で使用することはございません。詳しくは弊社ホームページにてご確認下さい